

この期の子どもの姿と特徴		
<p>・夏～秋～冬へと移り変わる季節の中で、その時々小さな虫や草花、木の実など自然物と出会い、遊びの中に取り入れたり季節の変化を感じたり、興味関心を深める。</p> <p>・遊びの内容が豊かになり、共通の目的を持って友達と一緒に考えたり工夫したりすることを楽しむ姿が増えてくる。</p> <p>・知的好奇心や探求心が高まり、様々なことに積極的に関わろうとする姿が多くなる。思ったこと感じたことを表現する意欲やイメージを実現する楽しさが感じられるようになる。</p> <p>・リーダー活動や行事、日々の生活の中で、自分のできることを進んで行おうとしたり、周囲の人達に喜ばれることで年長としての自覚を高めていく。</p>		
期の目標		
<p>友達と思いや考えを伝えあいながら遊びや生活を充実させていく</p>		
内容	期待する子どもの姿	保育者の援助・環境構成
あそび	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お店屋さんごっこやイベント的な遊びの見通しを持ち、素材や材料を選択し、組み合わせ方を工夫しながら必要な物を作ったり、<b>なりた</b>い役になったりして友達と遊びを作っていく。</li> <li>・友達と思いや考えを言葉で伝え合い、役割を分担したり交替したりしながら、砂、土、水などの自然素材を活かし、雨どいやビールケース、スコップなどの道具を工夫して使って遊ぶ。</li> <li>・秋の草花や木の実を集めてその使い道を考えて製作したり、生き物を捕まえて図鑑でその特徴や飼育方法を調べて飼ったりする。</li> <li>・遊び方について意見を出し合ったり、<b>簡単な約束事を決めたりしながら、身体を動かして遊ぶ。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達同士で互いの考えを伝えようとする姿を見守る。</li> <li>・活動が広がっていくように、多様な材料を用意したり幼児が考えを表現できるような言葉かけをしたりする。</li> <li>・完成や発表する日を決め、見通しを持って遊びを進められるよう、<b>幼児と一緒に計画を立てる。</b></li> <li>・一人ひとりの意見や発想を大切にしながら、友達と協力して遊びを進めていけるように見守る。</li> <li>・幼児の気付いていないような問題をさりげなく指摘することで、幼児に新しい視点を与え、遊びが発展するようにする。</li> <li>・身近な自然の変化に対する幼児の気づきに共感したり、他の幼児に伝えたりして関心を高める。</li> <li>・木の実を使った遊びを工夫できるような材料や用具などを用意する。<b>またどのように使うかについて考え、話し合えるよう仲介役になる。</b></li> <li>・トラブルがあった際は、均等なチーム編成やルールを確認してから遊ぶことの良さを幼児が分かるよう、遊びの内容やルールについて質問する言葉かけを行う。</li> </ul>
みんな	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームで取り組むルールのある簡単な遊びをする。</li> <li>・野菜の世話を通して友達と話し合ったり試し合ったりし、収穫を楽しむ。</li> <li>・収穫した野菜や園庭で採れたものでおやつを作る、<b>こども園皆の為にカレー</b>を作るなどクッキングに挑戦する。</li> <li>・五感を使い収穫の喜びを感じると共に、神様の恵みに感謝する。</li> <li>・秋祭りの由来を知り、自分の役割を果たしながら主体的に楽しむ。</li> <li>・季節の変化を感じ取りながら、遠足や園外保育を楽しむ。</li> <li>・季節や行事に関して楽しかったことや表現したいことなど、イメージに合った方法を考えて製作したり絵に描いたりする。</li> <li>・いつも自分達の為にお仕事を下さる方々に感謝の気持ちを持つ。</li> <li>・クリスマスの由来を知り、イエス様のお誕生を優しい気持ちでお祝いしようとする気持ちを持ち、楽しみに待つ。</li> <li>・表現方法など仲間と考え合いながら、心を合わせて取り組む。</li> <li>・季節や行事などに関わる読み聞かせや歌を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールについてだけではなく、協力する動きや言葉かけができるような人数の集団を単位とした遊びを設ける。</li> <li>・季節感のあるものを用意したり、収穫したさつまいもや野菜で何を作るかを話し合う機会を設けたりする。</li> <li>・包丁を安全に使えるように言葉を掛けるなどの援助をする。</li> <li>・<b>年長組として、こども園みんなの為にやり遂げた充実感が感じられるように、取り組みの姿勢を称賛する声掛けをする。</b></li> <li>・話し合ったり考え合ったりする機会を作り、こども園みんなの為にお祭りを盛り上げていけるようにする。</li> <li>・幼児の気づきや発見を共感的に受け止めながら、季節の移り変わりが感じられるようにする。</li> <li>・遠足では、目的地までの長距離を歩ききった充実感が得られるようにする。</li> <li>・表現したい意欲を高め、想像力を膨らませる為に、木材や葉などの色々な材料や道具を使ったり、色の美しさを感じられる様々表現方法を体験させたりする。</li> <li>・お仕事を下さる方のお話を通し、周りで働いて下さる方々に感謝の気持ちが持てるようにする。</li> <li>・イエス様に喜ばれる優しい子どもになるようとする気持ちが高まるよう、<b>幼児の優しい気持ちや相手に親切にできた場面など称賛していく。</b></li> <li>・話し合い意見を出し合いながら、聖誕劇、合奏、それぞれの表現方法を楽しめるようにする。又、<b>自分の役割に誇りを持ってやり遂げた満足感や自信へと繋げる。</b></li> <li>・季節感のある絵本や歌を用意し、行事や出来事に合わせて読み聞かせをしたり、歌ったりする。</li> </ul>
せいかつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の役割に責任を持ち、仲間と協働して当番活動に取り組む。</li> <li>・一日の予定を見ながら活動の区切りを意識し、見通しを持って生活する。</li> <li>・サークルタイムで、友達や保育者の話を集中して聞き、質問や感想を伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分達で生活を進めていけるよう、片付けや当番活動をしている姿を認めたり、幼児の気づきに共感し一緒に考え合ったりしていく。</li> <li>・就学を見通し、時計に目印を付けたり予定を白板に示したりして、自分で判断できるようにする。</li> <li>・一日の遊びや活動を振り返ったり、質問を受けた時に自分で考えて話したりする機会を設ける。</li> </ul>
行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式(8/24)・秋祭り(9/5・6)・敬老の日(9/17)・見学会(9/20)・遠足(10/2)・芋掘り(10/9)・衣替え(10/1)</li> <li>・焼き芋パーティー(10/ )・作品展(10/20)・人形劇鑑賞(11/2)・公開保育(11/6)・感謝祭(11/8)・カレーパーティー(11/9)</li> <li>・勤労感謝の日(11/23)・クリスマス祝会(12/18・19)・個人懇談(12/20・21・25)・終業式(12/21)</li> </ul>	

この期の子どもの姿と特徴		
<p>・小学校への進学が近づき、小学校に関する会話が増えてくる。小学校生活に期待を持ち入学を楽しみにする一方で、不安を感じる幼児もいる。</p> <p>・様々なお正月遊びや伝承遊びを楽しみ、友達と誘い合って遊んだり、1人でじっくり挑戦する姿が見られる。遊びの中で意見や考えを出し合い、ルールや方法を考えたり工夫しながら楽しむ。又、紐ゴマやあやとりなど、友達と遊び方を教え合ったりコツを伝え合い、一緒に挑戦しようとする姿が見られるようになる。</p> <p>・共通の目標に向かって仲間と活動する良さを感じ、互いの良さを認め合いながら遊びを作り上げ、達成感や充実感を味わっていく。</p> <p>・身近な自然事象や社会事象に対する関心が強くなり、疑問を持ったり知りたがったりすることが多くなっていく。(探求心の高まり)</p> <p>・卒園が近づき、身の周りの人や物に感謝の気持ちを持って過ごすようになる。</p>		
期の目標		
<p>共通の目的に向かって自分の力を発揮しながら友達と協力し、ともに生活する楽しさを味わう。</p>		
内容	期待する子どもの姿	保育者の援助・環境構成
あそび	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と一緒に遊びをつくりあげるよさが分かり、友達と共通の目標や見通しをもつ。</li> <li>・素材や材料を選択し、必要なものをつくりたい役になったりして、ごっこ遊びなどを楽しむ。</li> <li>・かまくらや雪だるまづくりなど、つくりたいものを友達と決める。その大きさや形に合わせて雪を集め、シャベルやソリなどを工夫して使い、イメージしたものをつくりあげる。</li> <li>・雪や氷の性質に気付き、不思議に感じたり氷実験やかき氷作りなど遊びに取り入れられる。</li> <li>・文字に親しんだり、数や時間を競い合ったり技能を磨いたりして、冬の室内遊び(かるた、トランプ、こま、縄跳び、跳び箱、鉄棒など)を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と協力して遊びを進めていけるように、一人ひとりの意見や発想を大切にし、見守る。</li> <li>・自分達で完成や発表の日を決めるなど、幼児が主体的に見通しをもつことができるように見守る。</li> <li>・友達と力を合わせてつくり、楽しんだりする姿を見守る。</li> <li>・自分達で作り上げる楽しさや達成感を味わえるように、あえて言葉かけを少なくし、援助は最小限にする。</li> <li>・ソリ滑りで競争したり、雪合戦でチーム決めをして対戦したりするなど、仲間同士で楽しむ姿を見守る。</li> <li>・幼児の発見や驚き不思議に思う気持ちなどに共感する。</li> <li>・子どもの知的好奇心に応じて、絵本や図鑑等を用意して一緒に調べたり、試したりできるように場を整える。</li> <li>・雪や氷を利用した遊びを楽しめるような遊具や材料などの環境を整え、いつでも使えるようにする。(スコップ、バケツ、ソリ、絵具、デザートカップなど。)</li> <li>・教師も一緒にゲームを楽しみながら、大まかなルールなどを確認する。</li> <li>・遊びをより楽しめるように、幼児同士でルールや遊び方を考えたり相談したりするような言葉をかける。</li> <li>・互いに教え合ったり刺激し合ったりしている姿を認める。</li> <li>・遊びの中で、教えたり、比べたり、並べたり、文字や数に触れ、関心が持てるようにする。</li> </ul>
みんな	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども園での心に残った遊びを振り返り、園生活の充実感を感じたり自分自身の成長に自信を持つ。</li> <li>・見ている人に自分達の思いが伝わり、自分達も楽しめる発表になるように、話し合ったり役割を分担したりして準備する。</li> <li>・チームで取り組むルールのある簡単な遊びや伝承遊びをする。</li> <li>・小学校との交流会に参加し、小学生との触れ合いを楽しんだり、小学校生活への期待を高める。</li> <li>・共に園生活を過ごしてきた年下の友達や先生達と心を通わせ、感謝の気持ちを持つ。</li> <li>・卒園式を迎えられたことに感謝し、家族、先生、友達と大きく成長したことを喜び合う。</li> <li>・季節や行事などにかかわる読み聞かせや歌を楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長を感じる遊びや夢中になって挑戦した遊び、その時の思いを発表に活かせるように、幼児の思いや考えをつないだり、話し合う機会をつくったりする。</li> <li>・友達と協力して進めていけるように、一人ひとりの意見や発想を大切にすること。</li> <li>・クラス全体が主体的に臨むことができるように、話し合う時間や準備する時間を十分に持つ。</li> <li>・ルールのある遊びや伝承遊びを体験し、ルールや技のコツなどについて話し合う機会を設定する。</li> <li>・小学校で幼児が安心して参加できるように、幼児と一緒に参加したり、必要に応じて小学生との橋渡ししたりする。</li> <li>・幼児が主体的に参加したり、年下の幼児に優しく接したりする姿を認めていく。</li> <li>・年長児として自分達が誇りに思っややってきた役割を、年中児に伝えようとする気持ちが持てるようにする。</li> <li>・幼稚園生活を振り返り、たくさんの人に支えられて無事に過ごすことができたということに気付き、感謝の気持ちを持てるようにする。</li> <li>・3年間の園生活でたくさんの方がつたこと、成長を認め、自信と誇りを持って卒園へと繋げる。</li> <li>・季節感のある絵本や歌を用意し、行事や出来事に合わせて読み聞かせをしたり歌ったりする。</li> </ul>
せいかつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分達で遊びや生活の場を進んで整えていく。</li> <li>・小学校への就学を意識し、自主的に行動したり、1日の予定を見ながら活動の区切りを意識し、見通しを持って生活したりする。</li> <li>・サークルタイムでは、友達や教師の話を集中して聞き、質問や感想を伝え合う。又、幼児が司会をし、進めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児が主体的に遊んだり生活したりできるように、活動の内容などを幼児同士で話し合いながら決めていけるようにする。</li> <li>・時計に目印を付けたり予定をホワイトボードに示したりして、自分で判断できるようにする。</li> <li>・サークルタイムでは、友達の話を聞き、聞き手が感想や自分の考えを話す。又、幼児が司会をし全体をリードしたり、話し合いを整理したりする機会を作っていく。</li> </ul>
行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式(1/9) ・卒園写真撮影(1/16) ・交通安全教室(1/25) ・豆まき(2/1) ・上所小学校交流会(2/7)</li> <li>・お別れ会(2/20・21) ・ひな祭り(3/3) ・一日入園(3/6) ・他学年とのお別れ会(3/ ) ・卒園式(3/19)</li> </ul>	